

令和6年11月更新

受付年月日

事業主記入欄	所在地	受付年月日
	名 称	
	氏 名	

社会保険労務士記入欄
氏名等

[illegible]

被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、氏名や住所などの変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

被扶養者欄 1	氏名	(フリガナ)		(氏)		(名)		生年月日	昭・平・令	年	月	日	性別	男・女	続柄			
								個人番号		-			-					
	同居 別居	住民票住所	〒 ー							居所住所	〒 ー ※ 住民票住所と異なる場合のみ記入							
	該当	被扶養者になった日	令和		年		月		日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生(年生) 3.年金受給者 6.その他()			年収		理由	1.出生 4.同居 2.離職 5.その他 3.収入減 ()	
	非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和		年		月		日	理由	1.死亡 4.75歳到達 2.就職 5.障害認定 3.収入増加 6.その他()			備考				

被扶養者欄2	氏名	(フリガナ) (氏)		(名)		生年月日	昭・平・令	年	月	日	性別	男・女	続柄			
						個人番号										
	同居 別居	住民票住所	〒					一	居所住所	〒					一	※ 住民票住所と異なる場合のみ記入
	該当	被扶養者になった日	令和		年		月		日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生(年生) 3.年金受給者 6.その他()		年収		理由	1.出生 4.同居 2.離職 5.その他 3.収入減 ()
非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和		年		月		日	理由	1.死亡 4.75歳到達 2.就職 5.障害認定 3.収入増加 6.その他()		備考				

被扶養者欄3	氏名	(フリガナ)		(氏)		(名)		生年月日	昭・平・令	年	月	日	性別	男・女	続柄
								個人番号		-			-		
	同居 別居	住民票住所	〒 ー							居所住所	〒 ー ※ 住民票住所と異なる場合のみ記入				
	該当	被扶養者になった日	令和		年		月		日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生(年生) 3.年金受給者 6.その他()		年収		理由
非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和		年		月		日	理由	1.死亡 4.75歳到達 2.就職 5.障害認定 3.収入増加 6.その他()		備考			

被保険者の配偶者が被扶養者ではないとき(例:夫婦共働きの場合)は記入してください。	配偶者の年収	円
---	--------	---

※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)

申立の事実と相違ありません。 氏名

記入方法

○被保険者欄(＝申請されるあなたご自身のこと)

- ・被保険者記号・番号 : 記号番号を記入してください。被保険者証等をまだもらっていない場合は未記入のまま提出してください。
- ・生年月日 : 生年月日を記入してください。
- ・性別 : 該当するものを○で囲んでください。
- ・年収 : 今後1年間の年間収入見込額を記入してください。
- ・個人番号 : 個人番号を記入してください。**書き間違いのないように注意してください。**
- ・氏名 : 氏名は**住民票に登録されているもの**と同じ氏名を記入してください。
- ・取得年月日 : 被保険者証等に印字されている取得年月日を記入してください。被保険者証等をまだもらっていない場合は未記入のまま提出してください。
- ・住所 : **住民票**の住所を記入してください。※住民票住所と居所住所が異なる場合も住民票住所を記入してください。

○被扶養者欄(＝ご家族のこと)

- ・氏名 : 氏名は**住民票に登録されているもの**と同じ氏名を記入してください。
- ・生年月日 : 生年月日を記入してください。
- ・性別 : 該当するものを○で囲んでください。
- ・個人番号 : 個人番号を記入してください。**書き間違いのないように注意してください。**
- ・続柄 : 続柄を記入してください。
- ・住所 : 被保険者と同居または別居のいずれかを○で囲んでください。
住民票住所と居所住所を記入してください。住民票住所＝居所住所の場合は、居所住所への記入は不要です。
- ・被扶養者になった日 : 被保険者の健康保険加入と同時に提出する場合は未記入のまま提出してください。それ以外の場合は出生年月日等の実際に被扶養者になった日を記入してください。
- ・職業 : 該当するものを○で囲んでください。
- ・年収 : 今後1年間の年間収入見込額を記入してください。収入には、非課税対象のもの(障害・遺族年金、失業給付等)も含まれます。
- ・理由 : 被扶養者となった理由を○で囲んでください。
- ・被扶養者でなくなった日 : 死亡による場合は死亡日の翌日を、それ以外の場合は非該当になった当日の日付を記入してください。
- ・理由 : 被扶養者ではなくなった理由を○で囲んでください。
- ・備考 : 被扶養者情報に変更がある場合は、変更の内容とその理由をご記入ください。
- ・配偶者の年収 : **配偶者以外**を被扶養者とする場合に記入してください。また収入がわかる書類(写)を添付してください。
(例:子供を扶養する場合。被保険者と配偶者の収入比較が必要。双方の源泉徴収票(写)、もしくは直近3か月分の給与明細(写)を添付)